

平成30年度使用教科書選定理由書

【1 選定に係る基本方針】

本校の目指す学校像は『地域に根ざし、豊かな人間性を培う進学校』である。平成25年度入学生から『進学重視型単位制』を導入して、今年度5年目を迎える。学校創立百周年を3年後にひかえ、今後もさらに自らの目標に向けて「自ら学び主体的に考え、判断し、行動できる生徒の育成」、「心身を鍛え、未来をたくましく生き抜く生徒の育成」、「社会性・協調性を備え、地域のリーダーとなる生徒の育成」を教育目標に掲げている。

四年制大学、短期大学、専門学校いずれにも進学する生徒がいることから、多様な教科・科目、学校設定科目等を設置して、一人一人の進路実現に応えなければならない。

こうした状況を踏まえて、以下の点に配慮して十分な調査を行い、所定の手続きを経て選考を行う。

- 大学入試時に、一般入試に対応できるための学力を育成できるものであること。
- 将来の目標や夢を考えさせ、生涯にわたって学ぶ意欲、課題を解決できる能力を育成できるものであること。
- 変化の激しい現代社会に必要な主体性やコミュニケーション能力を育成することができるものであること。
- 本校生徒のこれまでの学習到達度や興味関心を踏まえて、基礎から発展応用まで学力を向上できるものであること。
- 内容の正確さや記述の統一性が十分なものであること。

※ 学習指導要領、学校教育目標、学校や学科の特色、生徒の実態等を踏まえて、学校としてどのような方針をもって教科書選定を行うかを示す。